

森林資源保護に有効な低環境負荷型石けん系消火剤の市場性調査

シャボン玉石けん(株)

北九州市「中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業」(2015年度)

東南アジアでは、泥炭火災・森林火災が多発し、CO2発生による環境影響、飛行機が運休するなどの経済的影響、近隣国への煙害などで大きな国際問題になっている。当事業では、森林火災の消火に有効であり、かつ自然環境中に散布しても影響がほとんどない低環境負荷型石けん系消火剤のインドネシアでの市場性を調査し、ディストリビューターの調査及び販路開拓を行う。

石けん系消火剤



製品優位性

	石けん系消火剤	PhosChek (アメリカ製)	
消火性能	同等	同等	
金属腐食	無し (特にSUS)	高い	
環境影響	水生生物 (トリゾリウムシのLD50)	1500-1800 ppm (PhosChekより 約100倍安全性が高い)	17 ppm
	生分解性 (4日後の状態)	残留なし (100%分解)	約20%残留
	環境影響 (消火剤を散布して 7か月後の状態)	水とほぼ同数の 生物が生育	生物が全て死滅

事業実施内容

WILDFIRE2015に出展

- ①事前ヒアリング調査
- ②ディストリビューター候補の調査
- ③インドネシアの市場規模調査



インドネシア現地調査

- ①インドネシアでの販売に向けた調査
- ②インドネシアの市場規模調査

